



青山学院大学総合研究所創立 20 周年記念特別プロジェクト
「科学技術の発展と心的機能から探る安全と危険のメカニズムに関する総合研究」

公開講演会 後期高齢者のリスクと管理 ～医療面から考えるサポートのあり方～

「老化」、「寝たきり」さらには「死」は、いつかはだれにも訪れる事実ですが認めたくない、いわゆる「不都合な事実」でもあります。後期高齢者になるとさらにリスクは高まりますが、多くはこれら「不都合な事実」に対する準備をせずに過ごしています。準備不足で、行き当たりばったりの医療的対応は薬漬け・検査漬け医療の弊害のもととなり、安易な入院が生活機能の低下を招くこととなります。本講演では後期高齢者を取り巻く状況と、予防・早目の対応を含めた医療的リスクマネジメントのあり方について講演していただきます。



日時：2008年12月20日(土) 午後1:00～2:30

場所：青山学院大学青山キャンパス 総研ビル 14404教室

(聴講無料)

講師：英 裕雄氏

慶應義塾大学商学部卒・千葉大学医学部卒、医療法人社団三育会理事長、専門は在宅医療・後期高齢者医療・重度障害者医療、慶應義塾大学医学部非常勤講師・横浜市立大学医学部非常勤講師



JR 山手線、東急線、京王井の頭線「渋谷駅」宮益坂方面の出口より徒歩約 10 分地下鉄「表参道駅」B1 出口より徒歩約 5 分

お問い合わせ
総合研究所事務室
info@ri.aoyama.ac.jp

